

津山市小規模事業者緊急支援金交付申請書兼請求書兼実績報告書

年 月 日

津山市長 殿

申請者 本店住所
法人名
代表者役職・氏名

印
(実印)

津山市小規模事業者緊急支援金の交付を受けたいので、津山市小規模事業者緊急支援金交付要綱第4条の規定により、関係書類を添えて以下のとおり申請、請求及び実績の報告をします。

記

1 交付申請額（請求額） 200,000円

2 事業者情報

主たる事業所の住所	〒 津山市	法人番号(13桁)									
担当者氏名											
日中連絡の取れる担当者電話番号(携帯含む)		() —									
主たる業種		常時使用する 従業員数	人								

3 売上減少率（※別紙「売上減少率算出方法」を確認し、記入ください）

対象月(該当の月に○してください)	2月	3月	4月	5月	6月	7月
①対象月の売上(収入)高						円
②法人事業概況説明書に記載の年間売上(収入)高						円
③月平均売上(収入)高						円
④売上(収入)減少率						% 減少率 20%以上が要件です。

4 支援金の振込口座

金融機関名	銀行 金庫 農協 組合	本店 支店 営業部 出張所	預金種類	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
口座番号	(フリガナ)			
	口座名義			

5 売上が減少した理由（新型コロナウイルス感染症の影響をどのように受けているかを記入ください）

理由： _____

裏面も必ずご確認下さい

6 添付書類

- (1) 対象月の売上台帳等の写し
- (2) 対象月までに、対象月の属する年度の前年度の決算月が到来している者は、対象月の属する年度の前年度の法人税確定申告書別表一と法人事業概況説明書（1・2枚目）の写し
- (3) 平成31年1月以降に事業を開始した者は、履歴事項証明書又は現在事項証明書の写し
- (4) 平成31年4月以降に事業を開始した者で、令和2年3月までに決算月が到来していない者は、事業を開始した月から令和2年4月までの売上台帳等の写し
- (5) 休業等により事業年度の操業月数が12月に満たない者は、休業等を証する書類の写し
- (6) 事業承継をした者にあつては、営む全ての事業を承継したことが確認できる書類の写し
- (7) 振込口座の通帳の写し（通帳の表面と通帳を開いた1・2ページ目の両方）
- (8) その他（ ）

7 誓約・同意事項

- (1) 支援金を受領した後も、市内で事業を継続する意思のもと、本申請をします。
- (2) 本申請にあたり、申請内容及び添付書類に虚偽がないことを誓約します。
- (3) 他市町村で事業継続を目的とした補助金等を受けていない、若しくは今後受けることがないことを誓約します。
- (4) 支援金受給後、交付要件に該当しないことが判明した場合には、支援金を返還することを誓約します。
- (5) 令和2年10月30日までに申請書の不備が解消できない場合は、申請を取り下げたものとみなされることに同意します。
- (6) 支給要件の該当性等を審査するため、津山市が必要な税情報等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。
- (7) 津山市暴力団排除条例（平成23年津山市条例第21号）第2条第2号に規定する暴力団員及び同条第3号に規定する暴力団員等に該当しません。
- (8) 支援金を暴力団の活動に使用しません。
- (9) 支援金の交付の対象となる事業により暴力団に対し利益を供与することはありません。
- (10) (2), (3), (7), (8) 又は(9)に反する場合は、この申請は却下され、支援金の交付の決定を取り消され、又は交付を受けた支援金を返還することを承諾します。

私は、上記「7 誓約・同意事項」について誓約・同意します。

法人名・代表者役職

代表者氏名・捺印

㊟ (実印)